News Release

エン株式会社
2026年11月5日発表
No.4333

最高裁判所、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で「DX推進担当」を公募

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年11月5日（木）より、最高裁判所の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（https://www.enjapan.com/）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「DX推進担当」を公募します。下記、本プロジェクト概要と採用責任者のコメントを紹介します。



募集詳細・特設ページはこちら　https://www.enjapan.com/project/saikousai_2611/

プロジェクト概要

日本の司法はいま、大きな変革期を迎えています。目指しているのは、デジタルの力を通じ、誰もが司法を身近に利用できる社会の実現。「紙」と「対面」を前提としてきた裁判手続のDXをはじめ、庁内システムの刷新や情報通信基盤の強化が加速しています。

2026年5月には民事裁判の全面デジタル化が実現。訴状提出等がすべてオンライン化したことで、国民・弁護士など裁判に関わる人々の負担軽減や審理の迅速化につながっています。さらに今後2年以内をめどに、刑事・少年分野や民事非訟・家事分野においても新たなシステムの運用を開始する予定です。また、庁内システムにおいてもクラウド化に向けた移行が進むなど、これまでの司法のあり方を根本から見直し、新たな当たり前をつくる動きが本格化しています。

こうした全国約460拠点の裁判所と、約2万6,000人の職員が担う司法サービスのデジタル化を一手に牽引しているのが、最高裁判所「デジタル総合政策室」です。この変革をさらに推し進めるため、同庁ではデジタル人材の重要性が高まっています。そこで今回、エン協力のもと「DX推進担当」を公募します。司法に関する知識や経験は不問。業務自動化ツールの開発・運用から、業務プロセスの再設計（BPR）まで、現場の職員に伴走しながらDXを推進するポジションです。

エンは『エン転職』『ミドルの転職』『アンビ（AMBI）』といった求人サービスを通じて募集をサポート。人材の採用からその後の活躍・定着まで一貫して支援します。民間で培った知見を活かし、司法DXを加速させる……。そんな志ある方からのご応募をお待ちしています。

©en Inc.

採用責任者　コメント

裁判所は、「適正かつ迅速な裁判の実現」を使命に、国民にとって利用しやすい裁判所であり続けることを目指しています。現在、裁判手続のデジタル化をはじめ、庁内システムの刷新や情報通信基盤の強化といった大型プロジェクトが次々と展開し、司法はまさに歴史的な転換点を迎えています。

その中で今、重要性を増しているのが、新たなシステムに応じた裁判事務の業務改革（BPR）です。現場の業務ニーズを丁寧に把握し、デジタルの知見を生かして実務に即した改善策を形にしていただける方の力が必要です。

司法に関する知識・経験は問いません。「より良い司法サービスを実現したい」という熱意をお持ちの方と、トライ＆ラーンを重ねながら共に挑戦していければと思います。

募集要項

・**募集ポジション**　DX推進担当

・**応募受付サイト**　『エン転職』『ミドルの転職』『アンビ（AMBI）』

・**応募受付期間**　2026年11月5日（木）～12月2日（水）

・**特設ページ**　https://www.enjapan.com/project/saikousai_2611/

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『ミドルの転職』『アンビ（AMBI）』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。



©en Inc.

エン株式会社
2026年11月5日発表
No.4333

「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO／NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材のカを必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら　▶　https://www.enjapan.com/

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL：social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』
『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！
https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■第20弾



■第21弾



本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社　広報担当
https://corp.en-japan.com/

〒163-1335　新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-6590　※メディア専用の窓口です。
MAIL：en-press@en-japan.com

©en Inc.